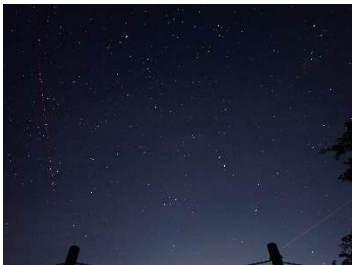


<環境省「星空観察」取組報告書>

撮影団体名	香川県立五色台少年自然センター
活動写真	主催事業「星を見る会」の様子  主催事業「星空観察会」の様子 
活動内容	活動の概要(100～150 字程度) 香川県立五色台少年自然センターは、県立の社会教育施設として主に中学校集団宿泊学習の場として利用されています。その活動プログラムの一環として、夜の天体観測や天体学習を実施しています。口径 62cm の大型望遠鏡を使って、月や惑星、二重星や星団の観測を行っています。また、県の主催事業として様々なイベントを開催しています。 光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150 字程度) 県の主催事業「星を見る会」や「星空観察会」、「流れ星を見よう」などの天体に関連するイベントの際には、五色台から見える星の等級や冬場の星空が天体観測に適している理由などから、光害、大気環境について触れています。 郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100 字～150 字程度) 昭和45年に五色台教育として始まった中学校集団宿泊学習は、県内全ての中学生を対象にした県の特色ある教育活動の 1 つとして歴史があります。活動プログラムには、周辺の遍路道を歩いてお寺を参拝する遍路文化を学ぶコースや、香川県の自然を五感で楽しみながら自然科学について理解を深めるコース、SDGsについて考えるコースなどがあります。
活動 PR	PRLしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。 今年度から、「星空観察会」という主催事業を開始しました。これまでの「星を見る会」や「流れ星を見よう」といったイベントは、事前申込が必要でしたが、より気軽に星空を楽しんでもらおうと、事前申込不要のイベントとしました。小型望遠鏡や双眼鏡を用いて、季節の星座や惑星などを観察しています。また、ミニ企画展として「天体写真展」も4月12日～6月29日の間で開催しました。今後の展望としては、星雲や銀河を観察しやすい電視観望も導入する予定です。 この他にも、自然科学、人文科学に関して幅広く資料を展示している自然科学展示室も年間を通じて公開しています。サンショウウオやタガメなどの生体展示を行ったり、アニメーションなどの視聴覚教材を導入したりしています。